

患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ

- ◆ 2月21日(水) 小野 樹郎・斎藤重雄・吉田貴子・野澤仁美
当院の研修医4名が頑張ります。
- ◆ 3月16日(金) 池内 光子さん アコーディオン演奏
中央棟1階会計前ロビーにて、19:00より開催いたします。30分間の演奏会です。是非、お越しください。
コンサート予定表は、各病棟掲示板および会計前ロビーにて掲載しております。
曲目につきましては、コンサート当日、会計前ロビーにて掲示いたします。ご確認ください。

セカンドオピニオンについて

当院ではこれまで一般診療の枠でセカンドオピニオンをお受けしておりましたが、一般診療の中で十分なご相談をお受けすることが困難と判断し、セカンドオピニオンを希望される方に対して、専用枠を設けご相談をお受けする運用を整えました。詳しくは病院ホームページまたは各科備え付けのセカンドオピニオンのご案内をご覧ください。

- ◆ お問い合わせ:地域医療連携室(日祝祭日除く)平日午前8時から17時まで(土曜は13時まで)
電話 045-949-7151

患者様からのご意見・ご要望

日々患者さまより頂きましたご意見・ご要望に関しては関連する部署の責任者に報告しております。改善すべき点や取り入れたほうが良いことなど出来る限り対応したいと考えております。ご意見の中で特に危険なこと、多くの方が希望していることを優先に対応したいと考えております。もちろん少数意見も対応させて頂いております。

前回に引き続き、今までのご意見の中で多くいただいたものや最近よくいただくご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきます。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

今後もお気付きの点やご要望をお聞かせください。(= 進捗報告)

ご意見・ご要望	改善等
敷地内禁煙について	『10月1日から病院敷地内禁煙ということですが、敷地内というのはどこまでのことなのでしょう？病院のすぐ外で吸っている人をよく見かけるのですが...しかも吸殻をポイ捨てしているみたいで、以前よりたくさん捨てられた吸殻を見ます。敷地内禁煙ということにするより、病院内に1ヶ所喫煙場所を設けた方がよいのでは...』とのご意見を頂きました。 病院をご利用している方には敷地内全面禁煙にご協力いただき感謝しております。ご存知の通り、健康促進法には受動喫煙の防止対策を行うこととされており、病院はこの法律の対象となっております。また、昨今病院の質の基準となっている、日本医療機能評価機構の評価基準では全館禁煙を推奨しております。当院において喫煙のあり方について検討した結果分煙でなく、全面禁煙の方針に決定したことから、当面、喫煙場所を設置する予定はございません。また、病院の敷地が分かりづらいと思われそうですが、出入口付近、病院周辺でベンチのおいてある付近等は敷地内となっております。定期的な巡回を行い、喫煙者への協力をお願いと吸殻が落ちている場合には清掃等を実施しております。 今後とも敷地内全面禁煙を継続するとともに、患者様や市民の方・職員も含め医学上の側面から禁煙を勧め、喫煙に関する広報や講演会・公開講座等を開催して行きたいと考えております。
予約受付の電話不通について	『13時~17時までの受付時間に何度も電話をしたがつながらない』『電話がつながっても、再度かけ直しをしてくださいとの案内が流れて電話が切れてしまう』等予約受付の電話がつながらないとの意見を多数頂きました。 予約の電話がつながりづらくなっておりまして、大変ご迷惑をおかけしております。現在予約受付時間は平日の13時~17時となっております、3名の予約担当者が対応しております。今後、受付時間の延長、スタッフの増強、運用の見直し等を検討してまいります。インターネット及びFAXでの予約受付も出来ますのでご利用いただきますようお願いいたします。

編集後記

北部病院は、21世紀の新たな病院として期待され2001年に診療を開始しました。私は十数年前の開院準備から関わり、緩和ケアでお手伝いをしてきました。その後、呼吸器センター、医療安全管理室と所属していく中で、多くのことを学ばせて頂き心から感謝しています。

早いもので、開院から7年目を迎えようとしています。港北ニュータウンが拡大するにつれ、更なる要望が寄せられるでしょう。地域のニーズに応えられる病院であることを願っています。

私事ですが、1月1日付で昭和大学医学部の医学教育推進室に異動となりました。医学生への全人的教育を行い、医・歯・薬・保健医療の四学部によるチーム医療の教育を推進することで、患者さまに信頼される昭和大学の医療に貢献していきたいです。

広報委員会 委員 高宮 有介

北部病院だより 第44号

平成19年1月19日発行

発行責任者 田口 進(昭和大学横浜市北部病院長)

編集責任者 島田 誠(広報委員会 委員長)

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL : <http://www10.showa-u.ac.jp/~hokubu/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』が参照できます。

北部病院だより 第44号

第44号【2007/1/19 発行】

発行者：昭和大学横浜市北部病院

巻頭言

『 老 い 』

麻酔科 教授 小坂 誠

イベント情報

医療安全講演会

医師の配属・異動・退職

診療統計

外来担当表

患者さまへのお知らせ・お願い

ロビーコンサートのお知らせ
医療安全管理室からのお知らせ

患者様からのご意見・ご要望



新春の陽光でひなたぼっこ。

巻頭言

『 老 い 』

遠く中国地方の岡山から3年前に私は横浜へ赴任して来ました。正確に言うと岡山からニューヨークへ3ヶ月余り心臓移植の麻酔の見学に出掛け、岡山へ戻る途中でした。帰国後、中国・四国地方の病院へ就職を予想し、“地下鉄に乗るのも最後だなあ。”と感傷的な気分でした。ところが岡山の教室からの指示は“昭和大学横浜市北部病院へ派遣”で、何とも長い名前に驚かされ、昭和大学と横浜市が並んでいるのも不思議でした。田舎者の私は病院の住所が茅ヶ崎中央なので、湘南 サザンオールスターズ サーフィンと思いを巡らせ、“50歳位でも出来るかな？”と妙な心配をしました。帰国し北部病院へ伺う時、どうも海岸線からは遠いし、横浜市営地下鉄で最後と思った地下鉄に乗っているのに気付き愕然としました。センター北で降りて、“北部病院はセンター南だ”と言われた時は、“何で北が南なんだ？”と憤慨し、病院の近くにマンションを借りて、食事をしようと夜に外へ出たら辺りは真っ暗で、岡山より淋しいのに呆然としたのを覚えてます。

そんな北部病院でのスタートでしたが、色々と先進的な内視鏡手術や特に緊急帝王切開術の多いのには驚かされました。なるほどセンター南の駅前広場は、夜は閑散としていますが、日曜の昼には若いカップルや子連れの家で溢れ返っていて、緊急帝王切開術が多いのも納得しました。そんな日曜のセンター南周辺を、単身赴任の私が一人で歩く時、どうも周囲から浮いた感じで、歳を感じて歩き難いです。情けないことに髪の毛は薄くなったし眼も老眼、これはどうあがいても“老い”です。最近は諦めから“老い”を受け入れ、反対に居直って自分の不精を“歳のせい”と都合よく言い訳に使うようになりました。あまり楽しい話題とは言い難い“老い”ですが、此の頃“老い”もまんざらでもないと思うようになりました。

新人麻酔科医の頃は、麻酔と手術に関する知識が十分でなく、先の展開が読めずにひどく疲れました。若いと素早く動けるが、経験がないので判断が早過ぎて、かえって手数を増やすこともありました。例えば血圧の上昇に敏感に反応し、少し待てば下がるのに降圧剤を投与して、血圧が下がり過ぎ、逆に昇圧剤を投与しなくてはならない様な失敗が有りました。“経験”を積むと手術と麻酔の推移を予測でき、より効率的な動きができるようになり無駄な労力も減りました。さらに色々な場面で慌てることなく正しく対処できるようになりました。“経験”は仕事に“老い”は気性に変化を及ぼし、若い頃は間違ったり思う様に行かないと怒ったり怒鳴ったりしましたが、老いると怒りをコントロールしたり我慢できるようになりました。また物事へのこだわりが無くなり、柔軟に色々な物事を受け入れることが出来るように成りました。

しかし、仕事以外ではまだ柔軟とは行きません。何所にでも座り込み、アフリカ系米国人の真似をする若者に、古い言葉ですが“近頃の若い者は・・・”と思ってしまう。とは言え我が身を振り返ってみると、本当に“面目ない。”の一言です。長髪だったしマナーも良かったとは思えません。常に若い世代は、世に無い新しい物を求めている為かもしれません。でも現代の若者は、決して私達の若い頃と同じではありません。格段に多くの情報が得られる近年、若者たちはより厳しい目で年長者を評価します。“経験”と“老い”は表裏一体、“老い”を“経験”に変えられるのが年長者の能力、若手よりエレガントに働きたいものです。

北部イベント

医療安全特別講演会

厚生労働省は平成13年度より、医療事故の防止対策に取り組むとともに、国民の理解や認識を深めることを目的として、毎年度11月25日を含む1週間を「医療安全推進週間」と定め、医療機関や医療関係団体等と一緒に、医療安全に関する取り組みを推進しています。

北部病院では、医療安全推進週間の活動として、11月30日(木)に医療安全特別講演会として、名古屋大学附属病院 医療の質・安全管理部より、相馬孝博先生を講師に招き、『患者安全のシステムを創る』という演題で講演会を開催いたしました。

相馬先生は、1つの失敗は、個人の失敗ではなく、組織の失敗として捉え、どんな事でも報告し合い、色んな職種のスタッフで検討し合い、1つの事例について多角的に捉えるようにしましょう。また、起きてしまった事例について、他人事として接するのではなく、自分にも起こり得るものとして捉え、検討会の際には、格好のよい意見を言おうとせず、素直に思ったこと、積極的に意見を出すことが大切。『つまらない意見の出せない奴にいい意見は出せない(講演会資料より；御木本幸吉さんのことば)』と講演されました。

もちろん、ミスを起こさないためには、患者様とご家族とのコミュニケーションおよび医療者同士の密なコミュニケーションが大前提と説明していただきました。

当日は270名を超える参加者がありましたが、医療安全の講演会は全職員が出席することが原則であることから、今回は講演会をビデオ撮影し数回に渡ってのビデオ上映会とDVDの貸出を初めて企画しました。

講演会は報告書の意味や記載方法、対策の立案方法等、実践的であり、病院として共有していきたい内容の講演会でした。



講演風景

医師の配属・異動・退職

新規配属医師

1/1 付【11/2~1/1】

【新規採用】

黒子 洋介 (循環器C)
岡山大学
平成11年卒

荻野 大 (眼科)
昭和大学
平成5年卒

早稲田 龍一 (消化器C)
金沢大学
平成13年卒

【附属病院より】

江花 泉 (麻酔科)
富山医科薬科大学
平成15年卒

小谷 美帆子 (産婦人科)
帝京大学
平成16年卒

異動・退職医師

12/31 付【11/1~12/31】

【長期出張】

乾 正幸 (消化器センター)

【退職】

中村 徹 (眼科)

池田 宣昭 (消化器センター)

【附属病院へ】

高宮 有介 (呼吸器センター)
植松 秀護 (呼吸器センター)
御子柴 尚郎 (産婦人科)

医学部医学教育推進室へ)
昭和大学第1外科学教室へ)
昭和大学産婦人科学教室へ)

診療統計

2006年10・11月統計データ ()内は1日平均

診療実日数 入院...30日 外来...24日(9月)

	外来患者数	入院患者数	救急搬送数	手術件数
10月	32,466人(1,298.6人)	17,262人(556.8人)	393件(12.7件)	482件(23.0件)
11月	31,252人(1,358.8人)	17,183人(572.8人)	434件(14.5件)	482件(25.4件)

外来担当表

外来予定は都合により変更する場合がございますのでご了承ください。
平成19年1月1日改訂

	月		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
呼吸器センター	鹿間裕介(初診)	医局員(初診)	中島宏昭(紹介初診)	中島宏昭(再診)	医局員(初診)	鹿間裕介(初診)	鹿間裕介(再診)	笠原慶太(初診)	北見明彦(初診)	医局員(初診)	医局員(初診)
	北見明彦(再)	笠原慶太(再)	笠原慶太(初)	医局員(初)	中神和清(再)	北見明彦(再)	笠原慶太(再)	医局員(初)		中島宏昭(再)	中島宏昭(再)
消化器センター	医局員	大塚和朗	田中淳一	辰川貴志子(第1,3)	請川淳一	請川淳一		里館 均	大塚和朗	大塚和朗	医局員
	小林泰俊	小林泰俊	井上晴洋	井上晴洋	林 武雅	林 武雅	長山裕之	為我井芳郎(1)	春日井尚	木田裕之	
	齋藤由理	出口義雄	榎田博史	榎田博史	医局員	遠藤俊吾	医局員	和田祥城	池原伸直	池原伸直	里館 均
	山村冬彦	山村冬彦	工藤進英	工藤由比	石田文生	辰川貴志子(第2,4)	榎田博史	山村冬彦	遠藤俊吾		
			医局員		岩下方影(2)		工藤進英(特診)				
循環器センター	磯村直栄	丸田一人	落合正彦		小原千明	黒子洋介(心臓血管外科)	荒木 浩		芦田和博	伊藤篤志(心臓血管外科)	医局員
			御子柴幸				藤倉寿則			西巻博(第3)	
			上村 茂(先天性心疾患)						上村 茂(先天性心疾患)		
メンタルケア(初)	工藤行夫(精神全般統合失調症)		櫻井英里子(精神全般)		堀 宏治(精神全般認知症)		秋元洋一(精神全般統合失調症)		吉益晴夫(精神全般記憶障害・ADHD・LD)		西岡玄太郎(精神全般うつ病)
メンタルケア(再)	板垣太郎		秋元洋一		西岡玄太郎		吉益晴夫		工藤行夫		堀 宏治
メンタルケア(再)	谷 将之		太田晴久		内田充彦		黒澤顕三		青山 洋		小城幸乃
メンタルケア(再)			医局員		伊川太郎	堀 宏治(物忘れ初診)	医局員				医局員
内科(緩和ケア)						新井一成				中村明央	
内科(23-2)	宮下耕一郎(内科)	山本真寛(内科)	中澤あい(内科)	宮下耕一郎(内科)	菊嶋修示(循環器不整脈)	菊嶋修示(循環器不整脈)	中澤あい(内科)	熊田千晶(内科)	菊嶋修示(循環器不整脈)		菊嶋修示(循環器不整脈)
内科(23-3)	衣笠えり子(内科腎臓)	高橋 健(内科腎臓)			衣笠えり子(内科腎臓)	衣笠えり子(内科腎臓)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	山本真寛(内科)	川崎仁志(内科神経)	医局員
内科(23-5)	坂下暁子(内科血液)	坂下暁子(内科血液)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	三代川章雄(内科神経)	熊田千晶(内科)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)	福井俊哉(内科神経)		三代川章雄(内科消化器)
内科(25-1)	稗田宗太郎(内科神経)		土屋静馬(内科)	中山文義(腎)(第1火休診)	稗田宗太郎(内科神経)		吉田典世(内科)		土屋静馬(内科)		大野恭史(内科)
内科(25-2)		井上 穂(内分泌・代謝)			木村 聡(内科・感染症)						医局員
内科(25-3)	田口 進(内科消化器)	小林功治(内科)	田口 進(内科消化器)	田口 進(内科消化器)		小林功治(内科)	田口 進(内科消化器)				渡邊浩之(1,3)(内科)
内科(25-5)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)	嶋田 顕(内科腫瘍)	嶋田 顕(内科腫瘍)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)	嶋田 顕(内科腫瘍)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)	富田高重(第1)(内科消化器)	荻原 徹(糖尿病・内分泌)
内科(25-6)	吉田典世(内科)	伊東友弘(内科腫瘍)		大野恭史(内科)	女性専門外来(予約のみ)	伊東友弘(内科腫瘍)	緒方浩顕(内科腎臓)	成島道昭(内科)	伊東友弘(第4休診)(内科腎臓)		緒方浩顕(内科腎臓)
内科(25-7)		成島道昭(内科)	辻 正富(糖尿病・内分泌)	辻 正富(糖尿病・内分泌)	伊藤英利(内科腎臓)		辻 正富(糖尿病・内分泌)	辻 正富(糖尿病・内分泌)	伊藤英利(内科腎臓)		辻 正富(糖尿病・内分泌)
小児科	野中善治	神経外来	梅田 陽	乳児検診	北澤重孝	心臓外来	野中善治	成童外来	梅田 陽	乳児検診	医局員
小児科	曾我恭司	予防接種	曾我恭司	7泊7日 外来	梅田 陽	腎臓外来(1,3,4)	曾我恭司	アレルギー-外来	京田学是	7泊7日 外来	医局員
小児科	北澤重孝		野中善治	血液内科(4)心理相談	京田学是		松岡 孝	口腔発達(2,3)心理相談	井上真理	上村茂(心臓)	医局員
小児外科		杉山彰英		大橋祐介		五味 明		大橋祐介		五味 明	杉山彰英(奇)医局員(偶)
皮膚科(初16-3)	宋 寅傑		濱口太造		佐々木雅美		濱口太造		宋 寅傑		医局員
皮膚科(再16-1)	濱口太造		宋 寅傑		濱口太造		鈴木佳宜	外来手術	佐々木雅美	光線療法外来	
皮膚科(再16-2)	佐々木雅美	外科手術	佐々木雅美	外来手術	鈴木佳宜	外科手術	鈴木佳宜	外科手術	鈴木佳宜	外科手術	医局員
皮膚科(再16-2)	松村卓美		松村卓美				松村卓美		松村卓美		
外科	中村明央		新井一成		新井一成		新井一成	井関雅一(偶)岩波正英(3)	中村明央	岩波正英(第2,4)	中村(奇)新井・山崎(偶)
外科			福成信博		山崎智巳		木庭雄至(予約のみ)	兼坂 茂(予約のみ)	福成信博		
形成外科	大塚尚治	美容外科ヒ-リック	医師限定		鎌田理恵(偶)岡本典子(奇)		医師限定		大塚尚治		大塚尚治(奇)岡本典子(偶)
脳神経外科(初再診)	池田尚人	(診断書外来)	【手術日】		池田尚人	(退院後外来)	飯田昌孝		池田尚人		飯田昌孝池田尚人(偶)池田尚人(奇)
脳神経外科(再診)											
整形外科	医局員(初診外来)	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	西山嘉信	医局員	逸見範幸	医局員	医局員
整形外科	松久孝行	ギプス診予約のみ	古槻正洋		松久孝行	ギプス診予約のみ	古槻正洋		定方博史		医局員
整形外科	川崎恵吉		石田将也		定方博史		川崎恵吉		石田将也		
産婦人科初診(12-7)	佐々木康(奇)安藤直子(偶)		高橋 諄(清河翠)		高橋 諄(御子柴尚郎)		小塚和人(近藤哲郎)		小川公一		医局員
産婦人科産科(12-1)	近藤哲郎		小川公一		栗城亜具里		佐々木康		小谷美帆子		
産婦人科産科(12-6)	隅 靖浩			特殊診予約のみ			安藤直子				特殊診予約のみ
産婦人科産科(12-8)	小川公一		安藤直子	特殊診予約のみ	佐々木康		高橋 諄		栗城亜具里		特殊診予約のみ
産婦人科産科(12-6)			隅 靖浩		小谷美帆子				隅 靖浩		
産婦人科産科(12-6)									清河 翠		
泌尿器科(初診11-1)	青木慶一郎	椎木(検査)予約のみ	椎木一彦		菅原 草	深澤(再診)予約のみ	井上克己	小川雄一郎(奇)鈴木俊二(偶)	島田 誠		医局員(初再診)
泌尿器科(再診11-3)	島田 誠	島田(女性外来)予約のみ	菅原 草		青木慶一郎		椎木一彦		井上克己		丸山邦隆(検査)予約のみ
泌尿器科(検査11-5)		特殊検査予約のみ		特殊検査予約のみ		特殊検査予約のみ		特殊検査予約のみ			特殊検査予約のみ
眼科	井上吐州	特殊診(井上)	小池正直	特殊診(荻野)	井上吐州		小池正直	特殊診(小池)	井上吐州		小池正直(奇)荻野 大(偶)
眼科	荻野 大		荻野 大	特殊診(小倉)	小倉寛嗣		小倉寛嗣	特殊診(小倉)	荻野 大	特殊診(荻野)	井上吐州(奇)岡田法子(偶)小倉寛嗣(偶)
眼科	岡田法子	特殊診(岡田)	岡田法子		岡田法子	特殊診(岡田)	小倉寛嗣		岡田法子		小倉寛嗣(偶)
耳鼻咽喉科13-1	門倉義幸(初診)	腫瘍外来予約のみ	医局員(紹介初診)		医局員(初診)	東洋医学外来奇数週予約のみ	油井健史	いびき外来予約のみ	医局員(初診)		医局員(初診)
耳鼻咽喉科13-2	大嶋健三郎(再)						門倉義幸(再)				
耳鼻咽喉科13-3	柳裕一郎(再)		歯科装具員(1)				石田 良(再)				
耳鼻咽喉科13-3	油井健史(再診)					補聴器外来K予約のみ		補聴器外来N予約のみ	歯科装具員		

放射線治療の外来日は、月火木金： 馳澤憲二医師です。

リハビリ科外来日は、火曜日午後： 真野英寿医師です。

奇 = 奇数週 偶 = 偶数週 数字 = 診察日 週